



ルート証明書のインストール

1. ルート証明書とは

ルート証明書とは、証明書の発行元（認証局）の正当性を証明する証明書の事です。この証明書の発行元（認証局）を信頼の基点と呼びます。e-Tax では、以下の認証局を信頼の基点としています。

- 政府共用認証局（官職認証局）
- 政府共用認証局（アプリケーション認証局2）
- セコムパスポート for WebSR3.0

利用者は e-Tax ソフト等を利用するにあたり、上記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、ルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

組み込んだルート証明書は、配布されたプログラム、受付システムから送信されたデータ、納税証明書、接続先のサーバが、本当に国税庁のものであるかを確認するために使用されます。

【参考】

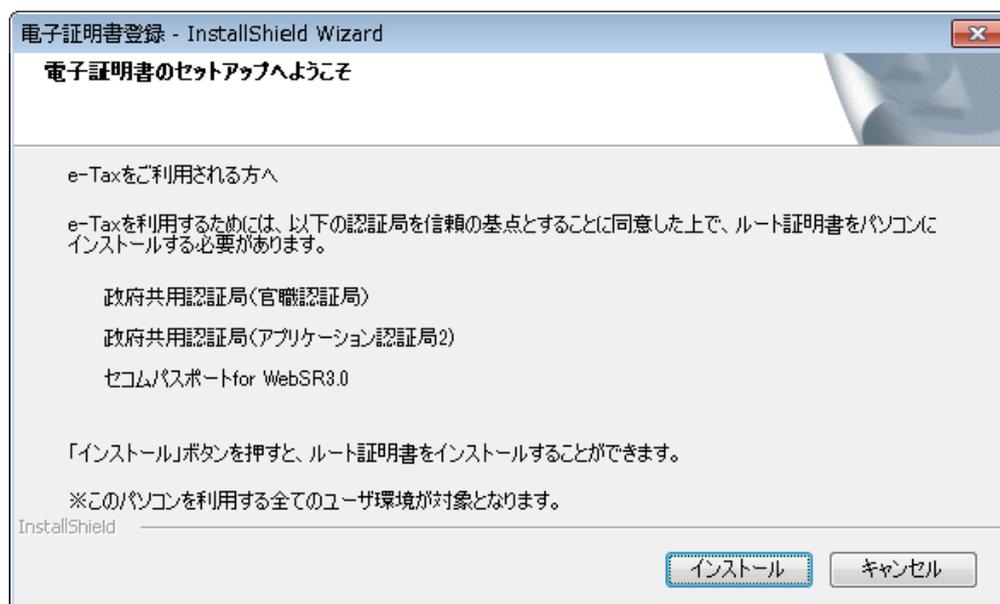
平成 31 年 1 月 4 日（金）から、e-Tax で利用するルート証明書が、アプリケーション認証局 2 発行のものからセコムパスポート for WebSR3.0 発行のものに変更になりました。

なお、詳細につきましては、e-Tax ホームページに掲載している「[ルート証明書の変更について](#)」をご確認ください。

2. ルート証明書のインストールマニュアル

ルート証明書インストーラをダウンロードします。

- 1 ダウンロードしたインストーラを起動し、**インストール** をクリックします。

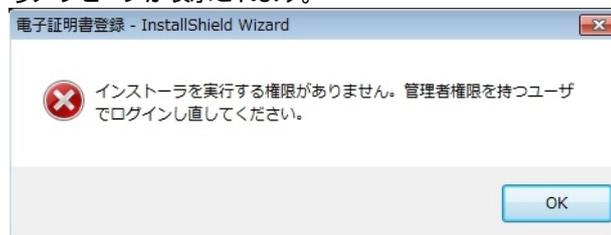


- !** インストール中に「ユーザアカウント制御」(以下 UAC といいます。) の実行確認画面が表示されることがあります。**はい** をクリックして、インストールを進めてください。



「インストーラを実行する権限がありません。」というメッセージが表示された場合は

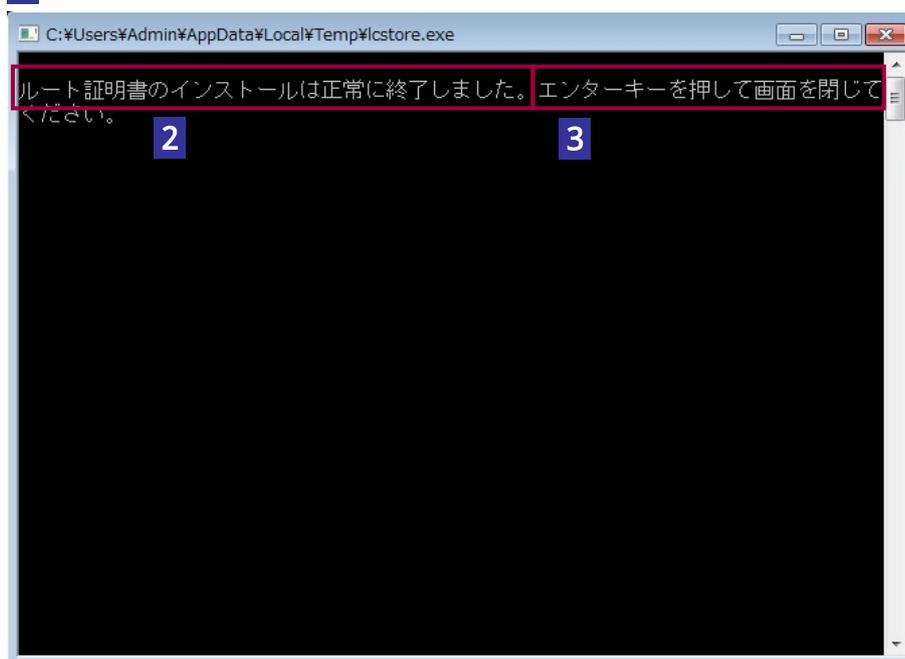
管理者権限でないユーザでインストールした場合は、「インストーラを実行する権限がありません。管理者権限を持つユーザでログインし直してください。」というメッセージが表示されます。



OK をクリックし、管理者権限を持つユーザでログインし直した後に、再度、インストールをしてください。

インストールが終了すると、処理結果が表示されます。

2 ルート証明書のインストール結果を確認します。



3 インストール結果を確認後、 を押下します。

! 異常があった場合には、「証明書のストアに失敗しました。手作業で行ってください。」というメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は、別手順でルート証明書のインストールを行ってください。

これで、ルート証明書のインストールは完了です。